

(Ph-ac. 資料)

酸

一般には塩基を中和して塩(えん)を生ずる物質, または水溶液中で電離して水素イオン $H(+)$ を生ずる物質をいう。たとえば塩酸 HCl , 硝酸 $HN03$, 硫酸 $H2SO4$ など。溶媒を水に限らずにさらに広い概念として提唱されたものに, 電子対受容体を酸(ルイス酸), 電子対供与体を塩基(ルイス塩基)とする G. N. ルイスの定義や, 他の物質に陽子を与える物質を酸, 陽子を受け取る物質を塩基とする J. N. ブレーンステズの定義などもある。→塩基度

酸化物

酸素とそれより電気陰性度が小さい元素からなる化合物である。酸化物中の酸素原子の酸化数は-2 である。酸素は、ほとんどすべての元素と酸化物を生成する。貴ガスについては、ヘリウム(He)、ネオン(Ne)そしてアルゴン(Ar)の酸化物はいまだ知られていないが、キセノン(Xe)の酸化物(三酸化キセノン)は知られている。一部の金属の酸化物やケイ素の酸化物(ケイ酸塩)などはセラミックスとも呼ばれる。

<ホメオパシーで使われる主な酸化物・酸のレメディ>

○Ars. 三酸化二ヒ素 AS203

○Sil. 二酸化シリカ SI02

○Ph-ac. リン酸 $H3PO4=3(H+) + (PO4) 3-$ 感情的疲労・衰弱

Pic-ac. ピクリン酸 $C6H3N3O7$ 知的・精神的疲労・衰弱

Mur-ac. 塩酸 $HCl = (H+) + (Cl) -$ 身体的・肉体的疲労・衰弱

○Nit-ac. 硝酸 $HN03 = (H+) + (NO3) -$ 対人的闘争からの疲労・衰弱

Sul-ac. 硫酸 $H2SO4=2(H+) + (SO4) 2-$ 過活動(急ぐ)ことからの疲労・衰弱

など

以上